

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

1 基本情報		事業番号		0116/050503/01/00		事業の種類		4	
年度	19	事務事業名	農業集落排水等水洗化促進事業		作成日	平成21年1月20日		重要度	3
予算事業名		農業集落排水事業			担当部課名	環境課			
政策名		快適で魅力あるまちづくり							
施策名		上・下水道			実施計画への記載	有	主要事業の指定		有
根拠法規及び関連法規		相生市水洗便所等改造資金貸付条例							
事業の目的	誰のために(具体的に)		参加市民						
	誰(何)を対象として		参加市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)		環境衛生の向上を図るため、くみ取り便所の水洗化及び排水設備の設置を促進する。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		借入の申請を受理して、貸付の可否及び貸付額を決定し、市町の工事検査に合格した後に貸付金を交付する。後、借受人から、償還期限までに元金及び利子を市に償還させる。				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	改造資金貸付	件	1	0	0	2

3 投入資源

会計区分 農業集落排水事業特別会計

事業費単位:円

インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.200	0.200	100.0	0.100	50.0	0.100	100.0	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	2,733,808	2,433,234	89.0	1,609,685	66.2	1,558,772	96.8	
	事業費	340,000	0	-	0	-	1,400,000	#####	
	合計	3,073,808	2,433,234	79.2	1,609,685	66.2	2,958,772	183.8	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	340,000		-		-	249,000	#####	
	一般財源	2,733,808	2,433,234	89.0	1,609,685	66.2	2,709,772	168.3	
	合計	3,073,808	2,433,234	79.2	1,609,685	66.2	2,958,772	183.8	

4 評価指標

【有効性】

指標名1		貸付件数							
指標説明(式)		貸付件数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標	1	6	600.0	3	50.0	2	66.7	
	実績	1	0	-	0	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

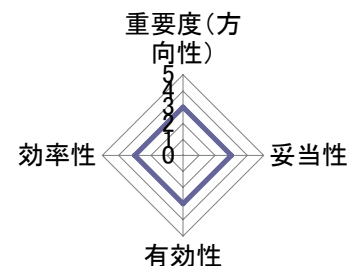
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	水洗化資金の確保を容易にし、水洗化率アップにつながる。	4	3
	市の関与の妥当性	公共水域の水質保全を図るための貸付金事業である。		
有効性	成果目標(改善)達成度	利用者があることで、水洗化率のアップにつながった。	4	3
	市民サービス	水洗化されることで、公共水域の水質保全につながった。		
効率性	手段の最適性	市が実施することで、市民が安心して水洗化できる。	3	3
	執行体制の効率性	窓口で本人確認のうえ、受付処理をしており妥当である。		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市の関与の妥当性	水洗化率アップにつながった反面、一部未収金が生じている。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市の関与の妥当性	利用者があることで、水洗化率がアップされ公共水域の水質保全につながる。
H19→H20予算反映額		

(2) 20年度の実施方針

検討の有無	—
総合指標	16.5